



一緒に夢を描こう!

夏学タイムズ 2018.2

国立女性教育会館

〒355-0292

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

TEL: 0493-62-6724・6725

FAX: 0493-62-6720

<https://www.facebook.com/groups/natsugaku.fanclub/>

[https://www.facebook.com/Girl-Meets-](https://www.facebook.com/Girl-Meets-Science-and-Technology-754352734622762/)

[Science-and-Technology-754352734622762/](https://www.facebook.com/Girl-Meets-Science-and-Technology-754352734622762/)



女子 中高校生 夏の学校 2017

～ 科学・技術・
人との出会い～



夏学って? ～ 出会いときっかけの場所

夏学はたくさんの“出会い”がある場所。理系には皆さんが知らないお仕事、分野がたくさん。お医者さん、技術者や研究者だけでなく、土木建築やプログラミング、またみんなが普段使っているテレビや携帯、パソコンなども理系の力が大きく関わっています。実は夏学には、企業で働く研究者や技術者、大学生のリケジョなどたくさんジャンルの理系の人たちが来ています。

「こんな仕事につきたい!」「この人みたいになりたい!」っていう発見がきっとできるところです。

3 日間はあるという間。リケジョの先輩たちはもちろん、大人の人たちや新しい友達、留学生、様々な出会いがありましたね。

3 日間、自分の将来の夢や進路についていっぱい考えました。新しく出会った周りの友達や TA の大学生、大人たちにこれからも自分の夢を語ってください。進路の相談や聞きたいことなんでも話してください。

この夏学が皆さんの何かの“きっかけ”になれば嬉しいです (^^)

2017 学生 TA 首都大学東京 学部 3 年 野村香菜枝

DAY1



夏学初日。
みんな緊張してるかな
隣の席の子と話すのも緊張するよね、でもすぐ仲良くなれるから大丈夫だよ。がんばれ～(^)/

DAY2



昨日はちょっと緊張してた子も班の子達とゲームしたり一緒にご飯を食べたりして、笑顔で楽しそう!(^^) 沢山話して、もうすっかり仲良しだね

と

あるTA
による
観察日記

OBSERVATION DIARY



DAY3

あっという間に3日間が過ぎちゃった。
せっかく仲良くなれたのにもうお別れ。でも、またどこかで会えることを願ってます。それまでみんな元気で、素敵な夢をかなえてね!

今年の夏学は

シェア

サイエンスアンバサダー誕生!



キャリアプランニングポスター発表会

たくさん話して、まとめて、発表!

3日目



キャリアプランニング交流会



Gateway

様々な分野の先輩や先生から貴重なお話



ポスター展示・キャリア相談



国際交流



色々な分野から実験16コース、ポスター40団体協力くださった研究者・技術者・教員250名以上

2日目



実験

サイエンスバトル



力を合わせてゲームをクリア!

シェアトーク!



班のみんなと意見をシェア! 色々な考え方がありました



ナツガク

3日間ありがとう!また会おうね♪

いいね! コメントする シェア

1日目

開校式



キャリア講演



中面レイアウト:2017 学生企画委員 慶應義塾大学学部3年 小暮純子

Group A

We international-teaching assistants, coming from Bangladesh, China, India, Malaysia, Morocco, Saudi Arabia joined this Summer Camp to interact with young Japanese female students. By sharing our knowledge and experiences, we hope they are more encouraged to pursue their scientific dreams and express themselves freely.

It was impressive to see their ambition of becoming a global member at this age, and we saw their determination to make progress. We enjoyed chatting with them so much!

Group A

Here are our messages for those young girls: Communication comes first. Do not worry about perfection. Just try it! English is simply a tool, and by using it, you can explore the scientific world without boundaries, and make new friends all over the world. — Ghadeer, Hitomi, Sam, Shin, Sushmita

留学生ともシェア



Developing Vehicular Networks (Sara Ouabbou)

New technologies, vehicular communication, are being introduced in vehicles to communicate with their surroundings, which should contribute to improve road safety by reducing accident rates.

Sensor for Underwater Shuttle (Masyhun)

Localization of underwater shuttle (Gyogyotto Camera) using IMU sensors and image processing. Developed a cheaper and easily handled shuttle.

Introducing Large Scale Bridge Foundations at Frequent Earthquake Sites (Shaika Sharkia)

A new concept for bridge foundations and their behavior under earthquake force is predicted by the development of new Structural Model.

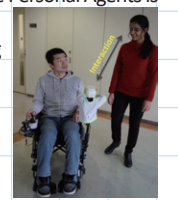
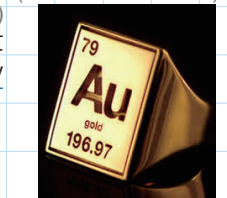
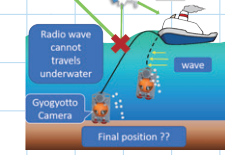
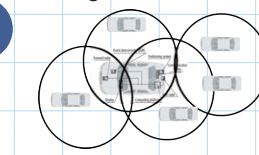
Charming Gold in Chemistry (Moruru' ZHANG Qian)

In the presentation, some interesting supramolecular chemistry motifs focus on element of gold were introduced.

Developing Autonomous Wheelchair with Mobile Personal Agent (Rekha Kumari)

New technologies for Autonomous wheelchairs by coupling with Mobile Personal Agents is being developed for assisting elderly or handicapped people to move around easily and safely.

Group B



夏学参加者のみなさまへ

未来へ～きっと道は拓ける!

2017学生企画委員長
芝浦工業大学修士1年 朝井都



お久しぶりです!

皆さんとなかなかお話ができなかったので、この場をお借りして自分の話を…

私も高校生の時、夏学で「音響の研究をする」という夢を見つけました。その夢を持って大学へ進学すると、入りたかった研究室では音響の研究をやめていたのです。落ち込みましたが、大学での生活はとても有意義で、色々なことを学び、人と出会う中で、「研究で困っている人を助けたい」という目標が変わっていきました。そして今は音を使って脳波の研究をしていて、要素としてですが高校生の時に描いた夢も回り回って叶いました。

今皆さんが持っている夢はもちろん大切にして欲しいのですが、夢や目標が変わることは決して悪いことではないと思います。変化を恐れず、その時々々の夢や目標を大切にして未来へ向かっていってください。きっと道は拓けると思います。

「未来を予測する一番確かな方法は、自分で未来をつくること」私の好きな言葉です。

「人は、失敗からしか学ばない」そんなことも言われます。たくさんの方に挑戦して、たくさん失敗し、その数だけ学び・成長して、自分の未来を拓いていってください。いつも、皆さんを応援しています!!

夏学のHPや夏学ファンクラブFacebookページも見てね♪

2017 企画実行委員長 永合由美子
(日本女性技術者フォーラム/BMDesign研究所)

夏学2017参加者の声

● 中高生 ● 保護者 ● 教員

理系と文系で悩んでいたけれど、**悩みが吹っ切れて理系に進みたい!**と思いました。たくさんの分野の話も聞いて、自分の知らないことを学べました。留学生と遊べたのが嬉しかった!

来る前は理系に進むか文系に進むかですごく迷っていたけれど、**夏学に来ることで自分が何に興味を持っていた何に興味に向いていないのかが分かった。**科学技術分野には進まないことにしたけれど、自分の進みたい道は決まった。

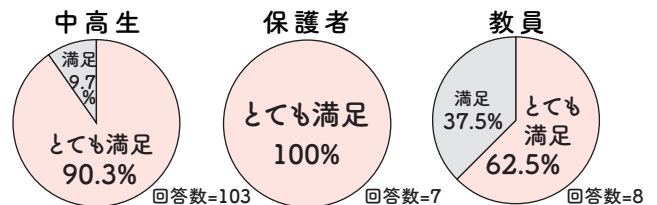
女子中高生が科学研究者・技術者、大学生・大学院生との交流を通じて、理系進路の魅力を知り、あるいは再確認し、**理系に進もうという意思を高めるという目標を、**参加した本校の生徒いづれもが達成している。

普通に生活していたら絶対会わないような人と会えて、いろいろな話をして、**学校の友達と進路の話はあまりしなくても、ここでそういうことをいろいろ話して、聞いて、それが1番ためになりました。**

娘が大学院まで行って研究がしたいという娘の考えがここにきてわかった気がします。学校でも子供達へ向けての職業人講話が高校1年の時にありますが、それ以上の情報量の多さに高校3年の時期ではなく、もっと早い段階で参加しておくべきだと痛感しました。

ここに来ている生徒たちは、本当に意識が高く感じました。ここに来るまでにいかないうちへへの進路指導が本当の課題だと思いました。

満足度(アンケート結果)



楽しすぎた!!TAとしてもう1回来たいと思いました!!とても楽しかったです。ありがとうございました!!

全ての時間が心躍るくらいの出会いであり、一日目にして有用な情報満載でインプットが追いつかない状態だったが、三日間で学習し得た話を参考に、今後子どもへの言葉がけや相談に乗ってあげられる、又は共に考えてあげられるだろうと感じている。

今後、夏学の取り組みを、学校に戻って広める取り組みを考えていきたいと思っています。

ポスター展示の「原子核の核融合」について研究している研究グループがあって、私も将来入りたいなと思いました。この夏学に来るまで**全然そんなことは考えていなかったけど、いろんな話を聞いて、自分に合ったことを知られてよかったです。**家に帰ったら、夏休みいっぱい勉強して、志望校に合格できるように頑張ります!

先生方やTAさん、企画委員の皆様の情熱に圧倒され、刺激を受け続けた3日間でした。**漠然としていた理系分野への進学がとてもリアルに鮮やかに見えてきたように思います。**



アンバサダー報告 続々!

「家族に話しました」「作文と面接で夏学での体験を紹介し、地域事業でカリフォルニア州に派遣されました!」「自由研究で夏学について1冊にまとめ、銀賞受賞」「夏休みの宿題として『組み紐』について新聞を作成、文化祭で展示」「学校の英語スピーチコンテスト本選で夏学の学びや体験を発表」など、2017の夏の学校参加者の素敵なアンバサダー活動報告がたくさん届いています。これからの報告、追加もお待ちしています!

次年度に向けたご案内 女子中高生の皆さんへ

あなたは今、数年後、数十年後の自分を想像できますか? 私は、大学1年生の時、未来の自分に向けて手紙を書きました。その時予想した自分と現実とは随分違っていました。今思えば、私の人生は、先生や友達など多くの人々との出会いによって開かれ、そして、自分で選んできた気がします。

「夏学」には出会いがあります。理系に進むとどんな未来が待っているのか、理系を学ぶ大学生や企業・大学などに勤める人々に出会って、直接話を聞いてみませんか。今まで気がつかなかった自分の可能性を発見できるかもしれませんよ。皆さんにお会いできることを楽しみに待っています。

2018 企画実行委員長 山本文子
(日本物理学会/芝浦工業大学)